

農業農村工学会誌 第79巻7号

目次

ページ	
巻頭	東日本大震災速報
1	展望 縮小社会における農業農村整備への期待 高橋 強
3~24	小特集 縮小する社会における農業農村整備のかたち
3	東日本大震災・財政再建・人口減少の影響下の社会資本整備の方向 丹治 肇
7	地域経済からみた農村の再生・活力向上と技術の役割 北川 巖・齋藤信也・高橋順二
13	空き家利用の農村移住は過疎地活性化策になり得るのか? 牧山正男
17	農業用配管施設の利水・更新に関する受益者意向の実態評価 鈴木哲也・猪口琢真・河野英一・青木正雄
21	水理情報をもとにした低コストかつ省力的な水路施設管理手法の提案 中矢哲郎・森 充広・渡嘉敷 勝・浅野 勇・森 丈久・奥野倫太郎
25~34	報文
25	サンブスギを原料とした木質系資材の暗渠疎水材への適用性 柳町 祥・在原克之
31	DGPS 技術を活用した水路現地調査システムの構築 竹沢良治・毛利正志・長尾直樹
35	レポート アラブ水評議会の現状と課題 北村浩二
40~51	技術レポート
40	北海道支部：管水路の機能診断における土壌の腐食性評価 高須賀俊之・伊藤定由
42	東北支部：青森県環境保全型水路「ハイ!アガール」の開発 吹田全弘
44	関東支部：既設固定堰を活用した溪流取水工兼魚道工の設計と施工 平林孝保・遠藤竜政
46	京都支部：頭首工における低周波騒音対策 白枝 健
48	中国四国支部：遠隔制御によるため池の水位管理システム 佐々木伸浩
50	九州支部：中山間地域における圃場整備の施工事例 猿渡 亨
52	小講座 縮小社会 清水 亮
53~73	コミュニティ・サロン
54	私のビジョン これからの水田水管理について考える 中村公人
57	Cover History 大正の英知の結晶 (豊稔池) —表紙写真由来— —香川県観音寺市— 上田一美
59	通信教育 技術者継続教育機構 第70回通信教育問題
62	ニュース 国内ニュース 学会ニュース
64	支部講演会報告 九州支部 (第91回)
75	インフォメーション・コーナー

大正の英知の結晶 (上田一美)

香川県観音寺市大野原町の豊稔池である。そこにつくられた日本で唯一の、アーチが5つ連なったマルチプルアーチダム。その貴重な形状から、登録有形文化財に指定されている。「中世ヨーロッパの古城を思わせる偉容だ」といわれる。ほんとうに水が吐き出されていなければそうとしか見えない感じだ。中世の古城といってもいろいろあるが、ここでは英雄的騎士、つまり戦士の美学を描いた物語に登場する、要塞としての城を思わせるということなのだろう。見張り台としての塔、侵入者を拒む城壁、応戦用の城壁の上の凹凸、弓矢メ



2011
VOL-79
社団法人 農業農村工学会

7

WATER,
LAND AND
ENVIRONMENTAL
ENGINEERING

Feature Section : Principles of Agricultural and Rural Development under “Shrinking Society”	
Infrastructure under Sovereign Debt and Population Reduction after Tsunami Disaster	<i>TANJI Hajime</i> ……3
Rural Revitalization and Role of Rural Engineering from the View Pint of Regional Economy	<i>KITAGAWA Iwao, SAITO Shinya and TAKAHASHI Junji</i> ……7
Can Newcomers to Vacant Houses Revitalize the Depopulated Area?	<i>MAKIYAMA Masao</i> ……13
Evaluation of Water Use and Renewal Demand in Agricultural Pipeline Facilities	<i>SUZUKI Tetsuya, INOKUCHI Takuma, KOHNO Eiichi and AOKI Masao</i> ……17
Proposal of Low-cost and Laborsaving Canal Management Techniques Based on Hydraulic Information	<i>NAKAYA Tetsuo, MORI Mitsuhiro, TOKASIKI Masaru, ASANO Isamu, MORI Takehisa and OKUNO Rintaro</i> ……21
Papers	
Applicability of Wood Based Materials Made of Sanbusugi as Filter Material for Pipe Drain	<i>YANAGIMACHI Sho and ARIHARA Katsuyuki</i> ……25
An On-site Survey System for Rehabilitating Concrete Canals Utilizing the Differential GPS Technology	<i>TAKEZAWA Yoshiharu, MOURI Tadashi and NAGAO Naoki</i> ……31
Report	
Current Status and Issues of Arab Water Council	<i>KITAMURA Koji</i> ……35
Technical Reports	
Evaluation of Corrosive Properties of Soil for Performance Diagnostics of Pipe Channel	<i>TAKASUKA Toshiyuki and ITOU Sadayoshi</i> ……40
Development of Precast Concrete Flume of Environmental Preservation Type in Aomori Prefecture	<i>FUKITA Masahiro</i> ……42
Design and Construction of Torrent Intakes and Fishway Combined with Former Works	<i>HIRABAYASHI Takayasu and ENDO Ryusei</i> ……44
Measures against Low-Frequency Noise of Head-Works	<i>SHIRAEDA Takeshi</i> ……46
Remote Control System for Water Level of Irrigation Ponds	<i>SASAKI Nobuhiro</i> ……48
Maintenance of Cultivated Land in Hilly and Mountainous Areas	<i>SARUWATARI Toru</i> ……50
Technical Word	
Shrinking Society	<i>SHIMIZU Ryo</i> ……52

お知らせ

- 「第 15 回尾瀬賞」の募集について ……………39
- 平成 24 年経済センサス - 活動調査の実施について ……………39

を放って攻撃するための城壁の窓……。そのどれにもあてはまる姿がこのダムには見とれる。この地域は土砂によって形成された扇状地で干ばつ水不足に悩ませられ続けた。そこで地元の農民らが労働力を提供して水ガメを作ったわけだ。そういう出自もまさに自然と戦うための要塞としてのダムである。農民たちの意志が戦士のような意志と重なって似た建造物をつくらせたのかもしれない。壮大な意志を率直に受け止めている写真が美しい。
(講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規)